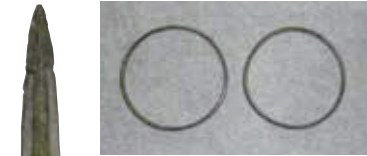


邪馬台国と末盧国



ヒスイ勾玉 (唐津市宇木汲田遺跡) <佐賀県指定文化財>



円環銅剣 (唐津市宇木汲田遺跡)
<佐賀県指定文化財>



細形銅矛
(唐津市徳須恵遺跡)
<佐賀県指定文化財>



巴形銅器
(唐津市桜馬場遺跡)
<佐賀県指定文化財>



盤龍鏡
(唐津市
久里双水古墳)
<佐賀県指定文化財>



長宜子孫内行花文鏡 (伊万里市牛尻遺跡)
<佐賀県指定文化財>



異体字銘帯鏡
(唐津市田島遺跡)
<佐賀県指定文化財>

有柄磨製石剣
(松浦川川床)
<唐津市指定文化財>



獣帯鏡 (唐津市中原遺跡)



鉄矛
(唐津市中原遺跡)



袋状口縁壺 (唐津市中原遺跡)

淡路



鍍金方格規矩四神鏡
(千石コレクション)



貨泉
(南あわじ市
入田稲荷前
遺跡)



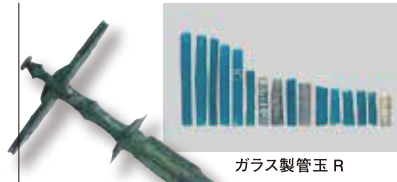
簾状文壺 (洲本市下内膳遺跡)



板状鉄斧
(淡路市
五斗長垣内遺跡)
<兵庫県指定文化財>



鉄鏃
(淡路市塩壺西遺跡)



有柄銅剣 R



方格規矩四神鏡
(吉野ヶ里町横田遺跡)
<佐賀県指定文化財>



吉野ヶ里の弥生人復顔
※遺跡名がないものは吉野ヶ里遺跡出土

ガラス製管玉 R



管玉・ガラス小玉
・ヒスイ勾玉

吉野ヶ里とその周辺

特別記念フォーラム [先着100名]

よみがえる邪馬台国

「倭人伝のクニを探る」[Ⅲ]

時間 13:00~16:40

場所 公園東口・歴史公園センター
「多目的ルーム」

フォーラム

基調講演

高島 忠平 氏 (佐賀女子短期大学 名誉教授)
吉田 広 氏 (愛媛大学ミュージアム 教授)
田島 龍太 氏 (元末盧館 館長)

コーディネーター
高島 忠平 氏
パネリスト
吉田 広 氏 田島 龍太 氏

2021
9月26日
(日)
開催



— 倭人伝のクニを探る [Ⅲ] —

よみがえる 邪馬台国

2021 9月18日(土)~11月7日(日)

『魏志倭人伝』に記された「末盧国」と推定される松浦地域は、壱岐・対馬を経由した中国・朝鮮半島からの大陸文化流入の窓口であり、東側の糸島・福岡地域、南側の肥前・佐賀地域への陸上・海上交通の要衝となっています。

この地域には、わが国最古の水田跡が発見された菜畑遺跡(唐津市)、弥生中期～後期の墳墓から多鈕細文鏡・中国鏡・銅剣・銅矛・巴形銅器・有鉤銅釦・ヒスイ製勾玉など多彩な副葬品が出土した宇木汲田遺跡・桜馬場遺跡・中原遺跡(同市)、古墳時代前期の首長墓である久里双水古墳など弥生時代～古墳時代の数多くの遺跡が所在し、「末盧国」の集落構造、王墓や有力者の墳墓のあり方を考える上で重要であります。

今回の展示では、この松浦地域に焦点を当て、所在する遺跡の内容や最新の発掘調査成果を紹介して、この地域に想定される「末盧国」について検証し吉野ヶ里遺跡との関係を探ります。

併せて、銅剣・銅戈などの青銅器が数多く見ついている古津路銅剣出土地(南あわじ市)や幡多遺跡(同市)をはじめとする淡路島南部の遺跡や、大阪湾を介して交流する海の民の存在を窺うことのできる下内膳遺跡(洲本市)、数多くの鍛冶遺構が確認され、弥生時代の鉄器研究に一石を投じた五斗長垣内遺跡(淡路市)、舟木遺跡(同市)など淡路島の遺跡を紹介します。

多くの皆様に御覧いただき、悠久の歴史の流れや、邪馬台国に関心をもっていただければ幸いです。

ご利用案内

○開園時間 9:00~17:00

○利用料金 団体は小学生以上の方20名以上

	一般	団体	年間パスポート
大人 (15歳以上)	460円	280円	4,600円
大人 (2日間通し券)	500円	340円	
シルバー (65歳以上)	200円	200円	2,000円
シルバー (2日間通し券)	240円	240円	
小人 (中学生以下)		無	料

○駐車料金

普通車:310円 大型車:1,050円 二輪車:100円

○交通のご案内

乗用車 長崎自動車道東脊振 IC(約5分)→吉野ヶ里歴史公園
J R 鳥栖駅(約14分)→吉野ヶ里公園駅(徒歩約15分)→東口
佐賀駅(約12分)→



■お問い合わせ 『吉野ヶ里公園管理センター』

TEL: 0952-55-9333 FAX: 0952-55-9330

〒842-0035 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町田手 1843

https://www.yoshinogari.jp/ 吉野ヶ里歴史公園 検索

※天候等によりイベントの内容が一部変更となる場合があります。